

AICJNewsletter

2018 Sep.

AICI中学·高等学校

₹731-0138

広島市安佐南区祇園3丁目1-15 TEL:082-832-5037

本校は、2009年に西日本初の国際バカロレア(IB)DP認定を受けた一条校で、生徒はグローバル社会のリーダーを目指し、学内外で様々な活動に取り組みます。

高2アメリカ西海岸&屋久島 2グループに分かれて修学旅行

アメリカ組はサンフランシスコ・ロサンゼルスなどを観光しアメリカ文化に触れてきました。屋久島組は悪天候による予定変更もありましたが、縄文杉のパワーをもらって帰ってきました。それぞれきっと一生の思い出になると思います。



World Scholar's Cup(WSC)九州ラウンドにてチーム総合優勝



今回参加した九州大会は日本で行われる3つの国内大会のうちの一つで、学生は九州のみならず広島や大阪からも参加しています。本校の生徒は昨年から出場していますが、その経験も活かされて、今回高2の雑賀くん・真田くん・菅くんのチームが、総合優勝しました。さらに、今年度の世界大会は、マレーシアのクアラルンプール、スペインのバルセロナとオーストラリアのメルボルンの3箇所で行われましたが、彼らは、クアラルンプール大会に参加し、11月にイェール大学(米)で行われる決勝大会へとコマを進めました。

クアラルンプール大会には約4千 人の中高生が参加しました。国内 大会の2日間に対して世界大会は 1週間に渡って多くのアクティビ ティが行われます。国内大会とは 比べものにならないほど難しいな かをよく勝ち抜きました。



The World Scholar's Cup



大会キャラクターのアルパカぬいぐるみ



九州ラウンドで獲得した沢山のメダルとトロフィー



クアラルンプールで 出会った他校の生徒 たちと記念撮影

《WSCとは》

世界中の中高生が総合的な教養を競い合 う、アカデミックな大会です。2006 年に韓国で始まり、以降世界各国で50 以上の国内大会が開かれ、現在では世界 中で2万人近い学生が参加しています。 大会は3人1組でーチーム、使用言語は英 語のみです。科目数は6教科に及び、年初 めに発表される各科目のスタディーガイ ドに基づいて、各自がリサーチをし、デ ィベート・エッセイ・ペーパーテスト・ クイズの4種目の総得点を競います。各国 で行われ国内大会を勝ち越したチームは 世界大会の参加資格を得ることができ、 そこで上位に入ったチームは毎年11月に イェール大学で行われる決勝大会に参加 することができます。

That teenagers no par good diplome

九州ラウンドでは、ディベートの成績上位者8名がみんなの前でさらにディベートをしました。今回のテーマはThat teenagers would make good diplomats (写真は菅くん)

カナダバンクーバーへ出発 ~7週間 or 6ヶ月の夏期語学研修~

中3語学研修12名(6ヶ月間)、7月語学研修27名(7週間)がバンクーバーへ渡航しました。事前にクラス分けテ ストを実施し、現地では習熟度に合ったクラスで学びます。また、ホームステイを通じ、異文化生活を経験すること ができます。6ヶ月間の研修参加者は12月に帰国します。



ハワイ島のコナワイナ中学校の生徒が訪問





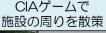


最後に体育館で、訪問した11人の生徒と G9全員の集合写真を撮りました。

G9の生徒がYMCAおよび広島経済大学からの紹介により、ハワイ島のコナワイナ中学校の生徒11人と交流しま した。昼食を共にした後、互いの文化を紹介し合い、アクテビティーでも盛り上がりました。当日から本校生徒宅 で2泊のホームステイ受け入れも行い、最後は涙で別れを惜しみました。関係者の皆様ありがとうございました。

中1English Camp@いこいの村ひろしま









活動班に分かれ、英語でのアクティビティ

夕食でのBBQの様子



2泊3日で英語漬けの生活を送りました。アクティビティだけでなく、食事の時なども普段学んだ英語を使って の活動です。日常とは異なる環境での様々なアクティビティを通じて、さらに英語に慣れ親しみ、積極的に発言 する姿も多く見ることができました。また、普段とは違うメンバーとのグループワークによって、新たな友達の 輪も広がったようです。